兵 庫 県 の 地 震 活 動

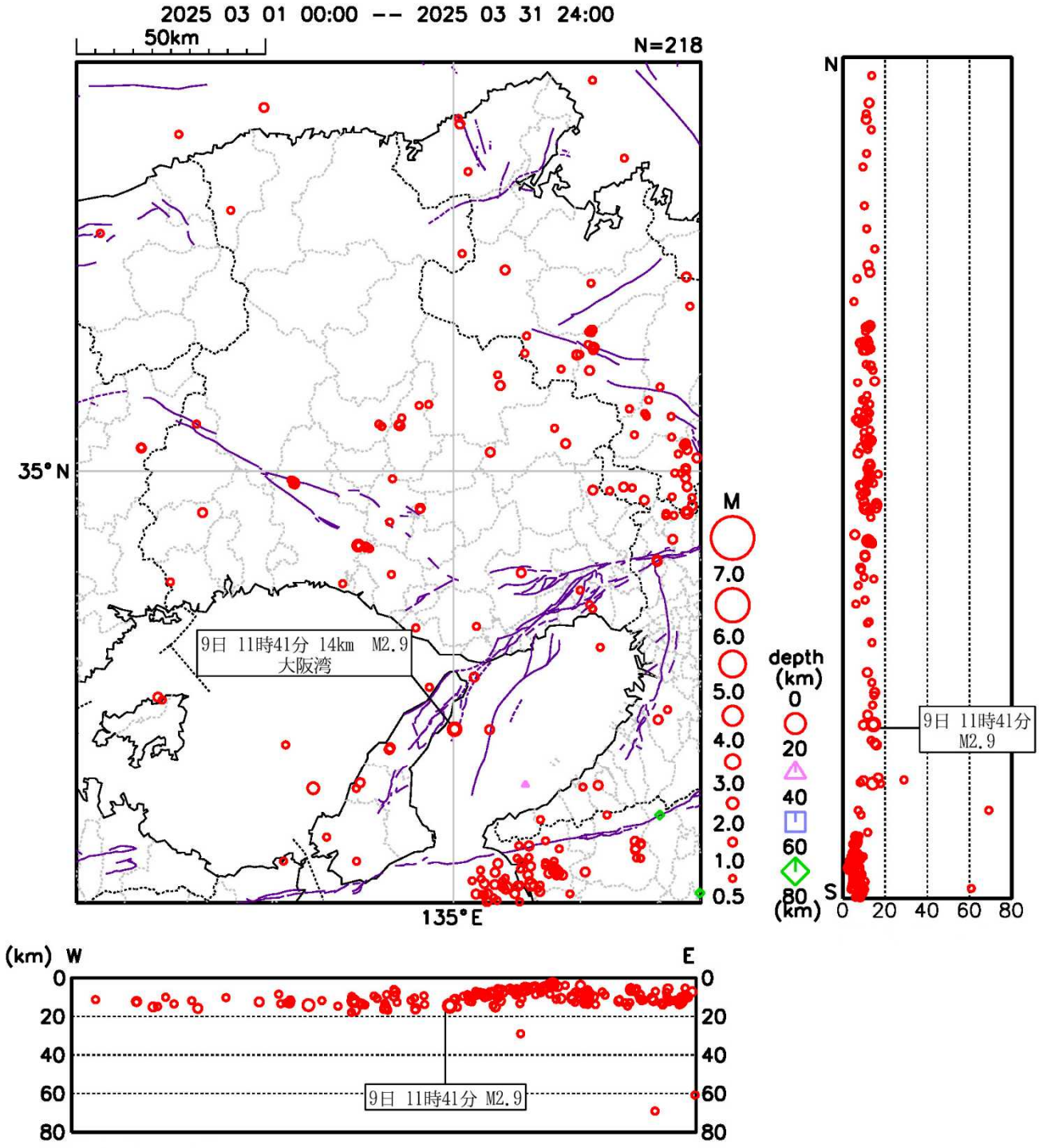
2025 年（令和７年）３月

震央分布図・断面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
兵庫県で震度１以上を観測した地震一覧表・・・・・・・・２
兵庫県で震度１以上を観測した地震の震度分布図・・・・３
一口メモ
　地震から身を守るために・・・・・・・・・・・・・・・・４

＊　「兵庫県の地震活動」は月１回発行し、兵庫県内の地震活動状況をお知らせするとともに、社会的に関心の高い地震について適宜解説を行います。また、「一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。
＊　この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
＊　本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。
＊　また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

神 戸 地 方 気 象 台

震央分布図・断面図



左上：震央分布図　右上：東から見た断面図　左下：南から見た断面図
注）分布図の紫線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

概　況

－－３月の概況－－

今期間、兵庫県内では震度１以上の地震を２回観測しました。

６日 12 時 58 分 和歌山県南部の地震（深さ 32km、M4.0、前掲震央分布図範囲外）により、洲本市で震度１を観測しました。

９日 11 時 41 分 大阪湾の地震（深さ 14km、M2.9）により、淡路市で震度１を観測しました。

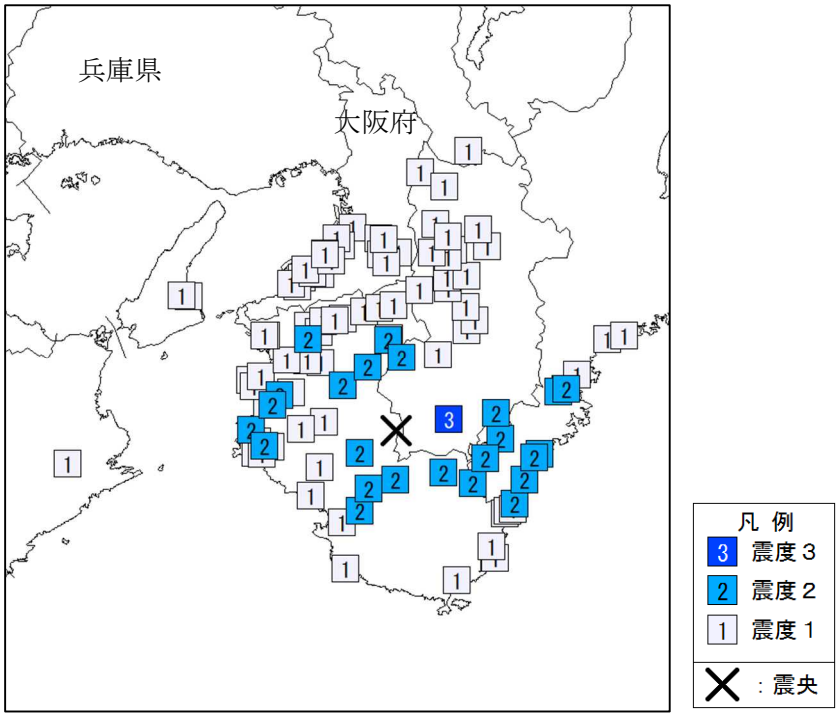
兵庫県で震度１以上を観測した地震一覧表

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ	全国最大震度
各地の震度（兵庫県内）						
3 月 6 日　12 時 58 分	和歌山県南部	33゜57.3'	135゜36.7'	32km	M4.0	震度 3
震度１：洲本市物部,洲本市山手＊						
3 月 9 日　11 時 41 分	大阪湾	34゜29.7'	135゜00.1'	14km	M2.9	震度 1
震度１：淡路市富島,淡路市郡家＊,淡路市志筑＊						

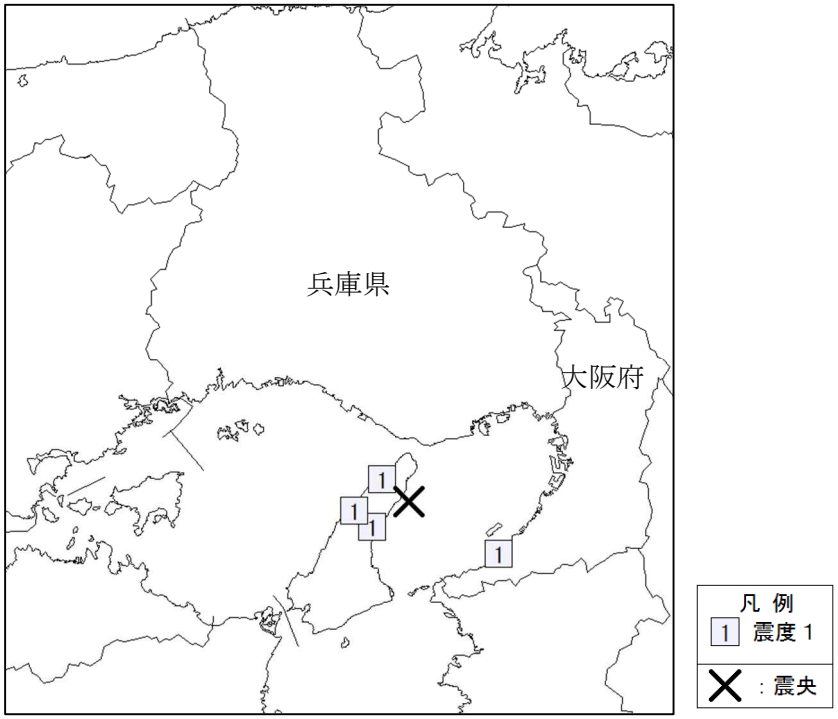
震源要素は、後日修正される場合があります。確定値は「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載されます。なお、＊印は気象庁以外の地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

兵庫県で震度１以上を観測した地震の震度分布図

３月６日 12 時 58 分に発生した、和歌山県南部の地震の震度分布図（観測点震度）。



３月９日 11 時 41 分に発生した、大阪湾の地震の震度分布図（観測点震度）。



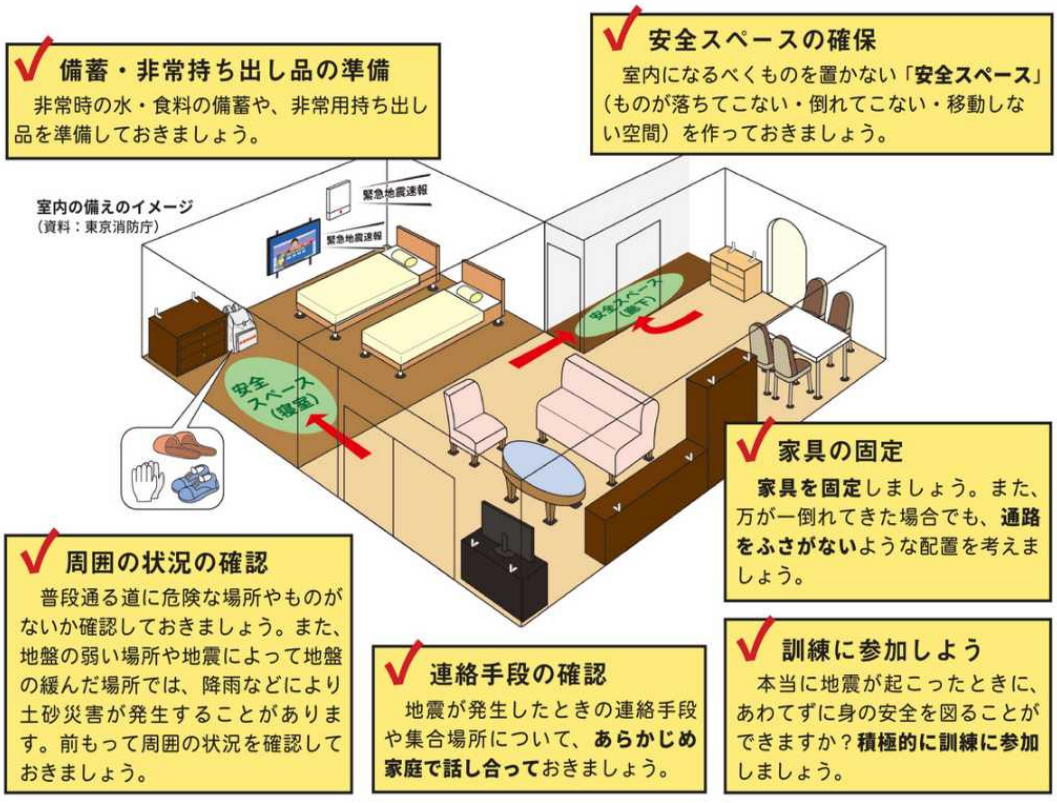
一口メモ　地震から身を守るために

日本は世界有数の地震大国で、これまで多くの地震や津波を経験してきました。地震はいつ発生するかわかりません。今回は、突然襲ってくる地震から身を守るために地震に対して備えておくべきポイントを紹介します。

日本はこれまで多くの地震や津波による災害を経験してきました。平成７年（1995 年）兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）では最大震度７を観測し、甚大な被害を受けました。大きな被害をもたらす地震は特定の地域に限って発生しているわけではなく、全国各地で発生しています。突然襲ってくる地震から身を守るためには、周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保すること及び日ごろからの備えを行うことが重要です。

室内になるべくものを置かない「安全スペース」（ものが落ちてこない、倒れてこない、移動してこない空間）を作っておきましょう。揺れを感じたときや緊急地震速報を見聞きしたときは安全スペースに移動し、揺れがおさまるまで身の安全を守りましょう。また、家具の固定や、万が一倒れてきた場合でも、通路をふさがないような配置を考えましょう。備蓄・非常持ち出し品の準備や、普段通る道に危険な場所やものがないか確認しておきましょう。

新年度が始まり、新たに兵庫県へ移り住まわれた方、学校や勤務先が変わられた方などいらっしゃるかと思います。この機会に、自宅や学校、勤務地周辺のハザードマップの確認、避難場所までの経路、家族との連絡方法の確認、家具の固定や持ち出し品の準備などの日ごろからの備えを今一度確認しましょう。



（参考）気象庁ホームページ「地震から身を守るために」
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jishin/jishin_bosai/index.html